

令和3年度全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

■目的等

平成8年12月に長野・新潟両県境にある蒲原沢の砂防工事現場で発生した土石流災害を踏まえ、施工条件が厳しい砂防工事現場における安全対策について、行政と民間が協同して安全施工に関する研究や対策に取り組んでいる。

これら取り組みの成果を広く共有し技術の研鑽を図るもので、平成26年度から「土砂災害防止月間」の行事に位置づけて実施している。【平成11年より実施。今年で22回目（平成23年は東日本大震災のため中止）】

■実施方法

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、会場での論文発表や表彰式等は取りやめ。新たな取り組みとして、インターネット上に優秀論文等を紹介するWEBページを立ち上げ、当該WEBページ内において聴講申し込み者が優秀論文執筆者による発表動画をオンデマンド方式で閲覧できるようにして開催。WEBページの公開は6月11日から6月30日まで。申し込み者は約500人。

■優秀論文および有益な取り組み【令和3年度選考】

◆優秀論文（直轄発注工事）

論 文 名	執筆者名等	発注者名
チケッペ川砂防堰堤外工事における安全対策と働き方改革について	宮坂建設工業(株) 現場代理人 小松 弘樹	北海道開発局 厚真川水系砂防事業所
R1柳谷第35号砂防堰堤工事における安全対策について	竹腰永井建設(株) 現場代理人 永井 俊朗	北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
黒部奥山(山間僻地)での情報通信技術を活用した施工管理について	大高建設(株) 現場代理人 大海寺 亮介	北陸地方整備局 黒部河川事務所
新しい建設現場環境の模索について	加藤建設(株) 担当技術者 立田 有希	中部地方整備局 越美山系砂防事務所
天上川水系座福ヶ原第二堰堤工事の安全対策について	(株)松本組 現場代理人 松本 匡平	近畿地方整備局 六甲砂防事務所
赤谷3号砂防堰堤工事における無人化施工の活用実績について	鹿島建設(株) 管理技術者 松本 健太郎	近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

◆優秀論文（都道府県発注工事）

論 文 名	執筆者名等	発注者名
初沢（3-4）急傾斜地崩壊防止工事における安全管理について	五建工業（株） 監理技術者 田中 隆文	東京都 南多摩西部建設事務所
滝川補助通常砂防工事のICTを活用した安全対策について	山基建設（株） 監理技術者 西関 和彦	滋賀県 大津土木事務所

◆有益な取り組み

工事安全の視点に限らず、生産性向上や働き方改革の創意工夫について、全国の他の砂防関係工事に対する有益な知見として、事業主体から推薦を募集の上論文選考委員会において選考し、有益な取り組みとして表彰。

受賞者	三和建設(株)	発注者	九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所
工事名	ホンノコウ谷川砂防堰堤(1期)工事		
概 要	インターンシップを採用に結びつけるとともに、新入社員を県立教育機関へ会社負担で入校させる等、技術の向上を会社として支援。また、グループウェアを活用し、現場進捗の共有や幹部社員を含めた現場施工管理のバックアップ体制を構築した。		

■地域毎の表彰状等伝達状況



宮坂建設工業(株)



竹腰永井建設(株)



大高建設(株)



加藤建設(株)



(株)松本組



鹿島建設(株)



五建工業(株)



山基建設(株)



三和建設(株)